

令和6年度 八郷地区人権まちづくり推進協議会 第1回定例会報告

【1】八郷地区人権まちづくり推進協議会は、令和6年6月19日(水)19時30分から、八郷地区市民センターにて、令和6年度の第1回定例会を開催しました。

定例会では、始めに先に開催された総会にて決定された会長他役員との紹介が行われました。

今年度の本会役員は、会長1名(八郷地区連合自治会)、副会長4名(伊坂町、北永台、あかつき台3丁目、あかつき台6丁目)、書記1名(伊坂台)、会計1名(人権擁護委員)、企画運営委員4名の11名です。

【2】次に、今後の活動予定の報告がありました。

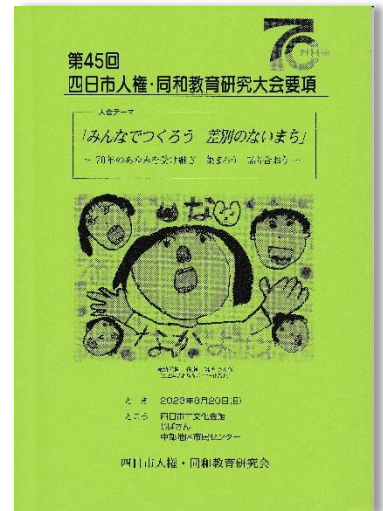
(1) 6月28日(金)、北部ブロック人権同和教育推進協議会総会が下野地区市民センターにて開催されます。会長他、役員が出席予定です。

(2) 8月18日(日)、四日市人権・同和教育研究大会が、四日市文化会館他にて開催されます。本会は「住民・団体の学習と啓発」第10分科会にて、川島地区、羽津地区と共に、発表を行う予定です。テーマは「気づきを促す、地域ぐるみの人権活動」です。参加申し込みは、7月12日(金)までに八郷地区市民センター内にある、八郷地区活動団体協議会事務局に申し込んでください。

※昨年度の大会要項⇒

(3) 11月24日(日)、本会主催の視察研修(バスツアー)を予定しています。行先は、未定です。視察先のご提案を受け付けています。詳しくは第2回定例会(9月18日)にてご案内します。

(4) 日時未定、一般参加型講演会の開催。今年度は、西朝明中学校との連携を予定しています。



【3】人権擁護委員、市民センターからの連絡事項の後、人権委員の研修として、DVD鑑賞を行いました。DVDの題名は「秋桜の咲く日」でした。このDVDは町(丁)別懇談会時の上映作品としても活用いただけます。

この作品のねらいは「違い」を認めないことから始まる差別について、特別養護老人ホームに勤務する青年を主人公に、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障害をとりあげています。

本作品は2014年の作品のため、作品中で「アスペルガー症候群」という診断名が出てきますが、現在では「自閉スペクトラム症」と呼ばれています。

DVD視聴後、8グループに分かれて意見交換を行いました。「アスペルガーという言葉聞いたことがない」「発達障害に限らず

人に思いやりを持つことが大切」「内面のことなので気づかれずに困っている人は多い」などの感想がありました。